
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第9週
(2月23日～3月1日)

- * 2009年3月4日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況を
16頁に掲載しています。

平成21(2009)年3月5日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年9週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		6週	7週	8週	9週		9週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
二類	ラッサ熱							
	急性灰白髄炎							
	結核	73	72	66	53	557	296	3509
	ジフテリア							
三類	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
	コレラ							1
	細菌性赤痢			1	4	8	5	23
	腸管出血性大腸菌感染症			3	2	7	12	125
四類	腸チフス					1		2
	パラチフス							
	E型肝炎	1		2		3	1	7
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎				2	2	2	17
	エキノкокクス症					1		3
	黄熱							
	オウム病							1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病		1			2		33
	デング熱				1	4	1	15
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							2
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
ブルセラ症								
ベネズエラウマ脳炎								
ヘンドラウイルス感染症								
ボツリヌス症								
マラリア	1	1	2	1	7	3	13	
野兎病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		2		1	13	7	107	
レプトスピラ症							1	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		6週	7週	8週	9週	年累計	9週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	2	4		25	9	144
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1	1		1	9	3	34
	急性脳炎 ***	1		2		6	2	49
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			3	1	17
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1	3	2	18
	後天性免疫不全症候群	12	11	7	12	87	22	221
	ジアルジア症	1	1		2	7	1	8
	髄膜炎菌性髄膜炎							3
	先天性風しん症候群							
	梅毒	4	5	4	2	32	10	112
	破傷風					1	1	8
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1	2	16
	風しん					1	5	28
麻しん	3	2	3	3	22	16	131	
2009/3/5集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 53件 肺結核31件、その他の結核5件、肺結核及びその他の結核4件、無症状病原体保有者13件で、推定感染地はすべて国内。年齢は5歳未満2件、20歳代10件、30歳代10件、40歳代3件、50歳代4件、60歳代7件、70歳代8件、80歳代8件、90歳代1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 4件 ソンネ4件で、推定感染地は国内2件、フィリピン2件、推定感染経路は飲食物による経口感染2件、不明2件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 2件 有症状者1件、無症状病原体保有者1件で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2) 1件、O157(VT2) 1件であった。年齢は10歳未満1件、40歳代1件であった。O157(VT1VT2) 10歳未満の1件では、同居家族からの感染が疑われている。

〈四類感染症〉

A型肝炎 2件 推定感染地は国内1件、モザンビーク1件で、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、不明1件であった。(1件は今週のマラリア報告と同一症例)

デング熱 1件 推定感染地は東ティモールで、血清型は1型であった。

マラリア 1件 熱帯熱マラリアで、推定感染地はモザンビークであった。(今週のA型肝炎報告の1件と同一症例)

レジオネラ症 1件 肺炎型で、静岡県内の温泉施設との関連が疑われている。

〈五類感染症〉

ウイルス性肝炎 1件 B型で、推定感染地はインドネシア、推定感染経路は異性間性的接触であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 10歳代の患者で、腹水から菌が分離・同定されている。血清群は不明。

後天性免疫不全症候群 12件 無症候性キャリア11件、その他1件で、推定感染地は国内11件、不明1件、推定感染経路はすべて性的接触(同性間11件、性別不明1件)であった。

ジアルジア症 2件 推定感染地はインド1件、国内/インドネシア1件、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、不明1件であった。

梅毒 2件 無症候2件で、推定感染地はともに国内、推定感染経路は性的接触1件(性別不明)、不明1件であった。

麻しん 3件 麻しん(検査診断例)1件、麻しん(臨床診断例)2件、年齢は5歳未満1件、10歳代2件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は1回3件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2009年9週

定点種別	対象疾患	2009年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		6週	7週	8週	9週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	7	6	9	19	0.13	148	150
	咽頭結膜熱	31	32	33	30	0.20		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	347	291	274	317	2.14		
	感染性胃腸炎	944	913	1,040	1,058	7.15		
	水痘	192	176	183	185	1.25		
	手足口病	5	7	6	6	0.04		
	伝染性紅斑	31	30	15	16	0.11		
	突発性発しん	72	55	80	82	0.55		
	百日咳	4	2	6	4	0.03		
	ヘルパンギーナ	3	3	2	3	0.02		
	流行性耳下腺炎	47	62	64	79	0.53		
	不明発しん症 (注1)	6	9	8	7	0.05		
	MCLS(川崎病) (注1)	1	3	1	1	0.01		
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	4,921	3,013	2,183	2,585	9.01	287	290
眼科	急性出血性結膜炎	2	1	3	2	0.05	38	39
	流行性角結膜炎	14	7	16	11	0.29		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	0	0	0	0.00	23	24
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	4	4	5	4	0.17		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	3	2	0	3	0.13		
2009/3/5集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は、前週まで4週連続の減少の後、微増した。今後の推移に注意が必要である。
- ・クラミジア肺炎の定点当たり報告数は増加した。過去の同時期にはほとんど報告がなく、注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

* インフルエンザに関するコメントは13-14頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年9週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	1		2	7	6					
～11か月	4	1	1	51	7	1	1	38	1	1
1歳	6	5	8	130	32		2	41		1
2歳	4	3	8	94	36	1	1	1		1
3歳	1	3	22	65	33	2	1	1	1	
4歳		6	44	116	24	1	2			
5歳	1	4	52	99	18		1			
6歳		2	42	76	8		4	1		
7歳	2	2	33	40	4		3			
8歳		1	22	65	9		1			
9歳		1	17	33	2					
10～14歳		2	49	101	6	1			1	
15～19歳			2	17						
20～29歳			15	164					1	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	19	30	317	1058	185	6	16	82	4	3
先週比	10	-3	43	18	2		1	2	-2	1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				2		
～11か月		1	1	16		
1歳		4		54		
2歳	7	1		69		
3歳	9	1		82		
4歳	23			158		
5歳	12			192		
6歳	8			232		
7歳	6			288		
8歳	4			284		
9歳	2			240		
10～14歳	5			559		
15～19歳	1			66	1	
20～29歳	2			81		1
30～39歳				128	1	6
40～49歳				80		3
50～59歳				27		
60～69歳				17		1
70～79歳				7		
80歳以上				3		
合計	79	7	1	2585	2	11
先週比	15	-1		402	-1	-5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年9週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		1
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		2
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		3

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年9週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	1	1		6						
中央区		4	3	5	2			1		
みなと	1	3	7	67	3		1	3		
新宿区	1		13	20	10	1				
文京		1	3	6	4	1		1		
台東		3	5	20	3	1	1	3		
墨田区	6		4	24	3			2		
江東区			11	61	1			7		
品川区		1	12	53	7		1	3	1	
目黒区			3	18	6		1			
大田区	4	8	17	57	20	1	6	8		
世田谷	1		10	39	5			1		1
渋谷区		3	2	12	4			2		
中野区			2	79	2			3		
杉並			16	59	16			2		
池袋			1	21	6			1		
北区			4	37	3		1	3		
荒川区			5	24	6					
板橋区			1	18	10		1			
練馬区			2	18	7	2		3	2	
足立			1	25	2					
葛飾区			7	21	7					
江戸川	1	3	65	39	4			8		
八王子市		1	35	88	19			4	1	
西多摩			1	38	3					
南多摩	2		13	16	9		1	4		
町田			40	50	16		3	8		2
多摩立川			6	33	1					
多摩府中			6	39	3			7		
多摩小平	2	2	18	65	3			8		
島しょ			4							
東京都合計	19	30	317	1,058	185	6	16	82	4	3

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2009年9週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	3			5		
中央区	3			18		
みなと	2			59		
新宿区	1	2		32		1
文京	1			20		1
台東	2			15		
墨田区				18		1
江東区	6			86		
品川区				90		1
目黒区	1			16		1
大田区	2	1		142		
世田谷	6		1	137		
渋谷区	1			40		
中野区	1			81		
杉並	1			176		
池袋				62		
北区				46		
荒川区	3	1		38		
板橋区				82		1
練馬区	2			100		
足立	2			36	1	1
葛飾区				78	1	1
江戸川	2			62		
八王子市	19			204		
西多摩	3			209		
南多摩	3	1		95		
町田	5	1		123		
多摩立川	1			107		
多摩府中	3			149		1
多摩小平	6	1		251		2
島しょ				8		

東京都合計	79	7	1	2,585	2	11
-------	----	---	---	-------	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		1
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		2
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計		3
-------	--	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年9週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.25	0.25		1.50						
中央区		1.33	1.00	1.67	0.67			0.33		
みなと	0.17	0.50	1.17	11.17	0.50		0.17	0.50		
新宿区	0.17		2.17	3.33	1.67	0.17				
文京		0.33	1.00	2.00	1.33	0.33		0.33		
台東		1.00	1.67	6.67	1.00	0.33	0.33	1.00		
墨田区	2.00		1.33	8.00	1.00			0.67		
江東区			2.75	15.25	0.25			1.75		
品川区		0.17	2.00	8.83	1.17		0.17	0.50	0.17	
目黒区			1.00	6.00	2.00		0.33			
大田区	0.44	0.89	1.89	6.33	2.22	0.11	0.67	0.89		
世田谷	0.13		1.25	4.88	0.63			0.13		0.13
渋谷区		0.75	0.50	3.00	1.00			0.50		
中野区			0.33	13.17	0.33			0.50		
杉並			2.67	9.83	2.67			0.33		
池袋			0.25	5.25	1.50			0.25		
北区			1.00	9.25	0.75		0.25	0.75		
荒川区			2.50	12.00	3.00					
板橋区			0.17	3.00	1.67		0.17			
練馬区			0.40	3.60	1.40	0.40		0.60	0.40	
足立			0.20	5.00	0.40					
葛飾区			2.33	7.00	2.33					
江戸川	0.20	0.60	13.00	7.80	0.80			1.60		
八王子市		0.25	8.75	22.00	4.75			1.00	0.25	
西多摩										
南多摩	0.50		3.25	4.00	2.25		0.25	1.00		
町田			10.00	12.50	4.00		0.75	2.00		0.50
多摩立川			1.00	5.50	0.17					
多摩府中			0.60	3.90	0.30			0.70		
多摩小平	0.33	0.33	3.00	10.83	0.50			1.33		
島しょ			4.00							

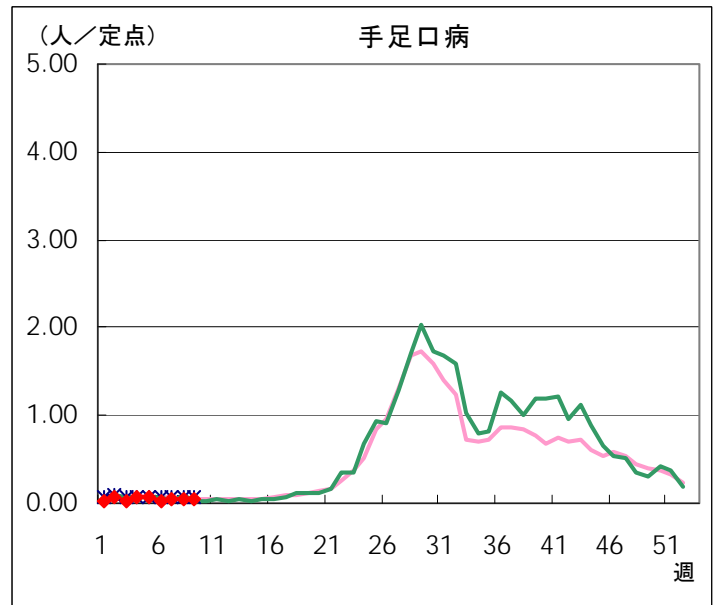
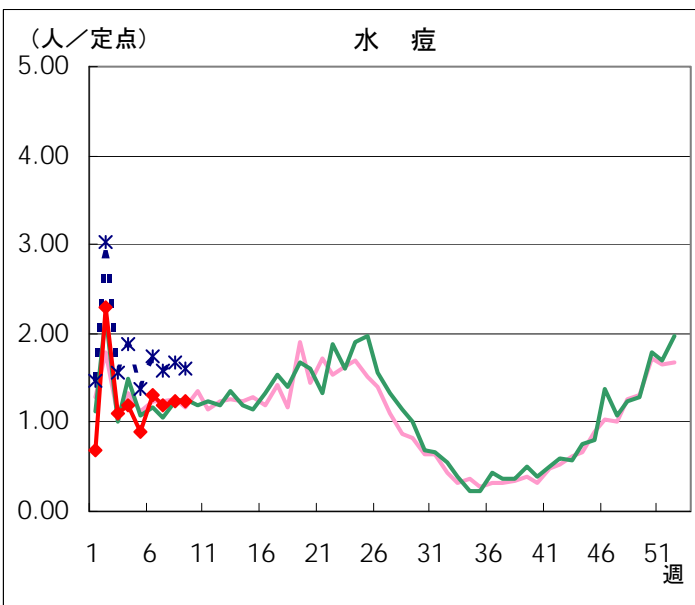
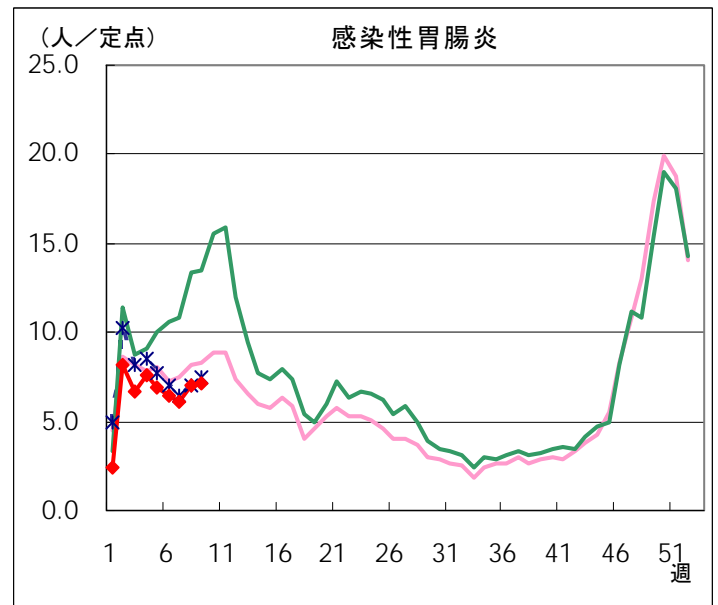
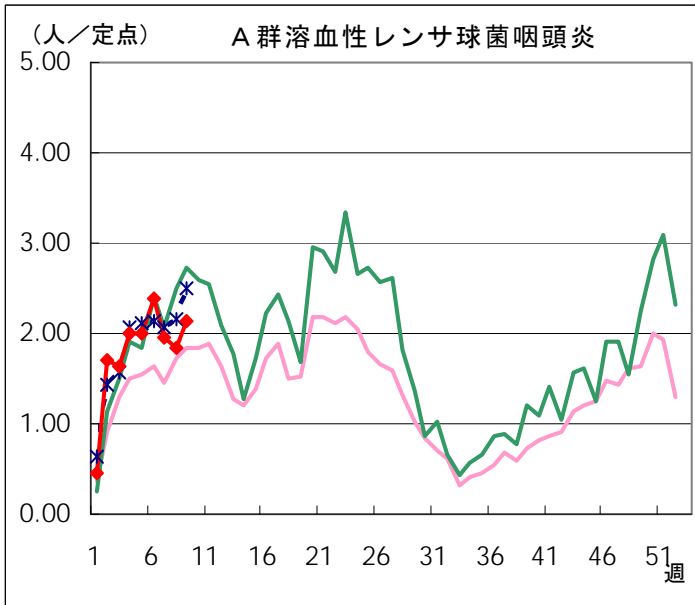
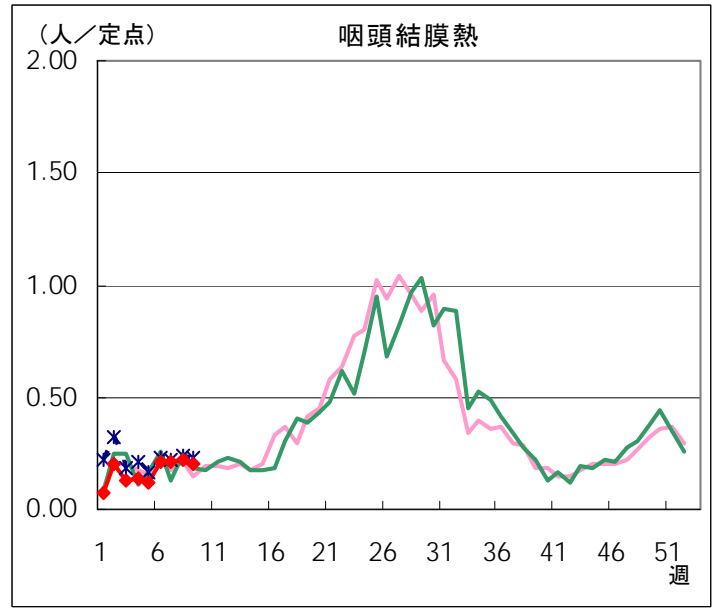
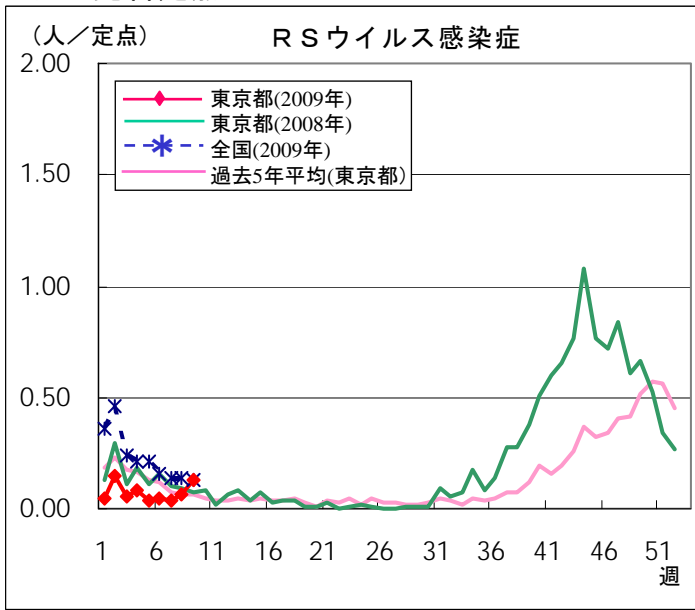
東京都	0.13	0.20	2.14	7.15	1.25	0.04	0.11	0.55	0.03	0.02
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

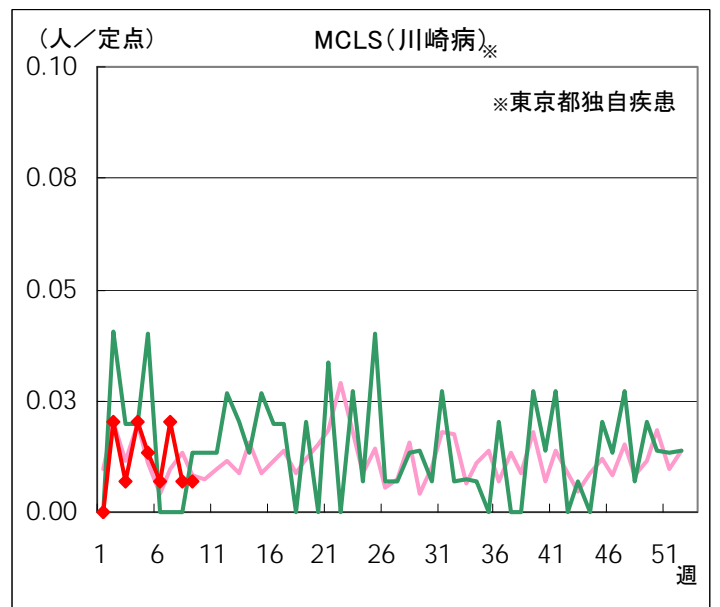
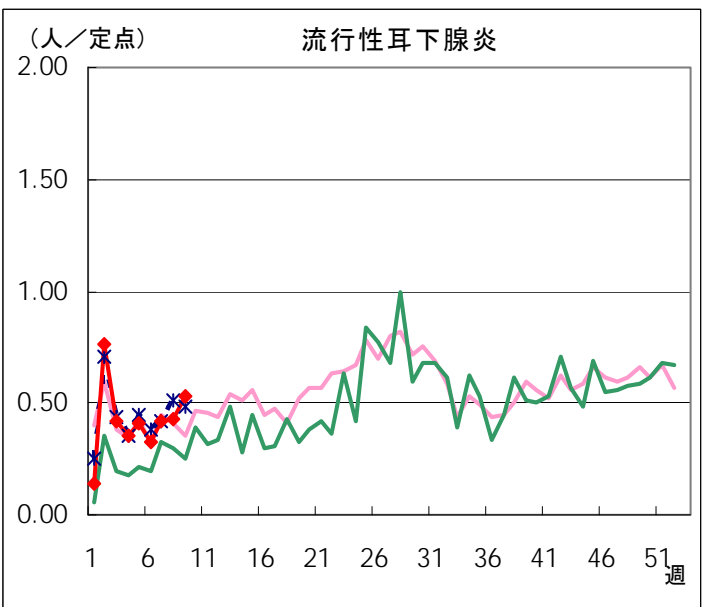
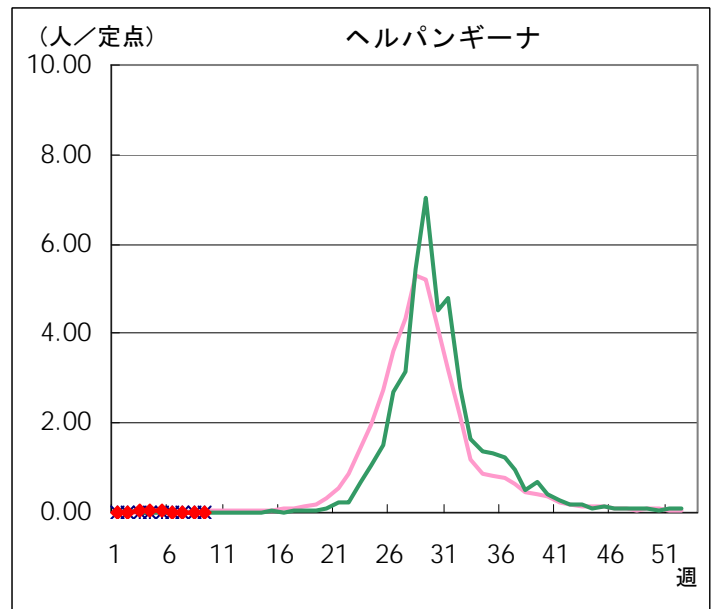
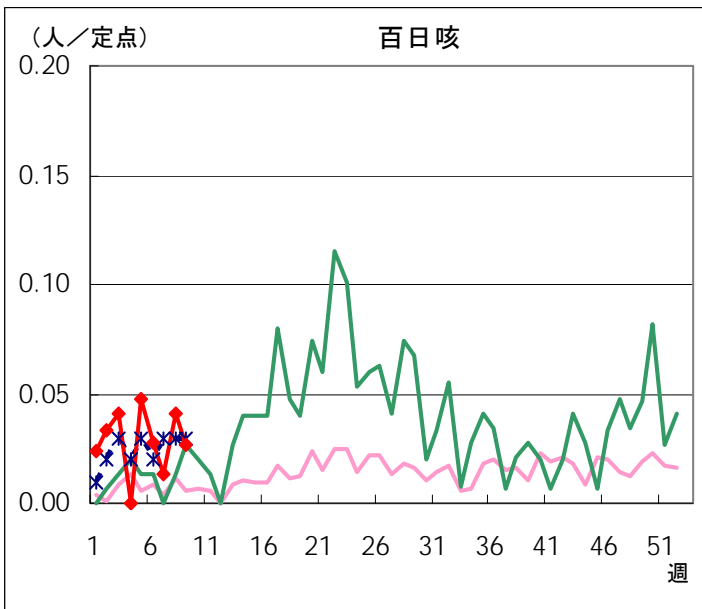
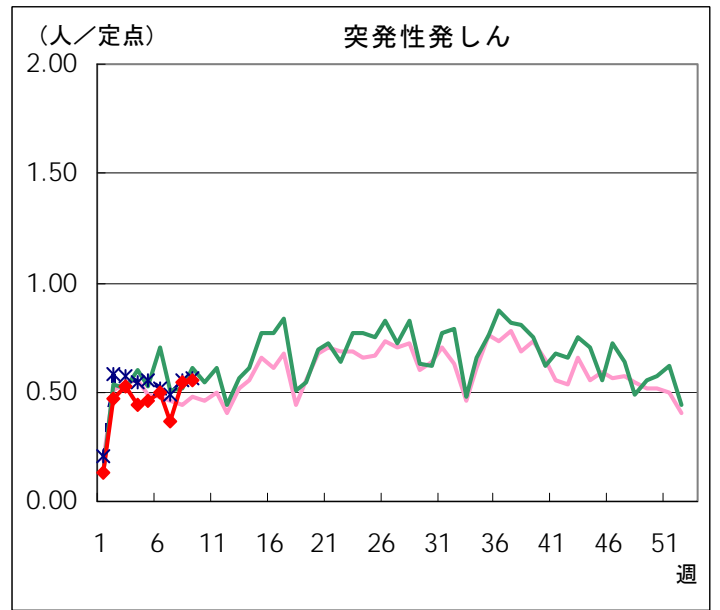
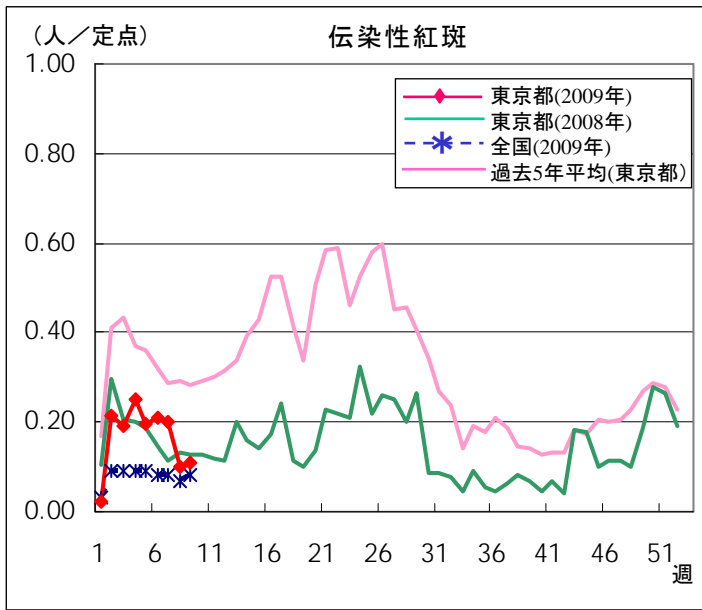
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.75			1.00		
中央区	1.00			4.50		
みなと	0.33			7.38		
新宿区	0.17	0.33		3.56		0.50
文京	0.33			4.00		1.00
台東	0.67			3.00		
墨田区				3.00		1.00
江東区	1.50			9.56		
品川区				9.00		1.00
目黒区	0.33			2.67		1.00
大田区	0.22	0.11		8.88		
世田谷	0.75		0.13	9.13		
渋谷区	0.25			6.67		
中野区	0.17			9.00		
杉並	0.17			14.67		
池袋				8.86		
北区				5.75		
荒川区	1.50	0.50		9.50		
板橋区				6.83		0.50
練馬区	0.40			8.33		
足立	0.40			3.00	0.50	0.50
葛飾区				9.75	1.00	1.00
江戸川	0.40			5.17		
八王子市	4.75			20.40		
西多摩				23.22		
南多摩	0.75	0.25		10.56		
町田	1.25	0.25		13.67		
多摩立川	0.17			8.23		
多摩府中	0.30			7.10		0.50
多摩小平	1.00	0.17		17.93		1.00
島しょ				4.00		

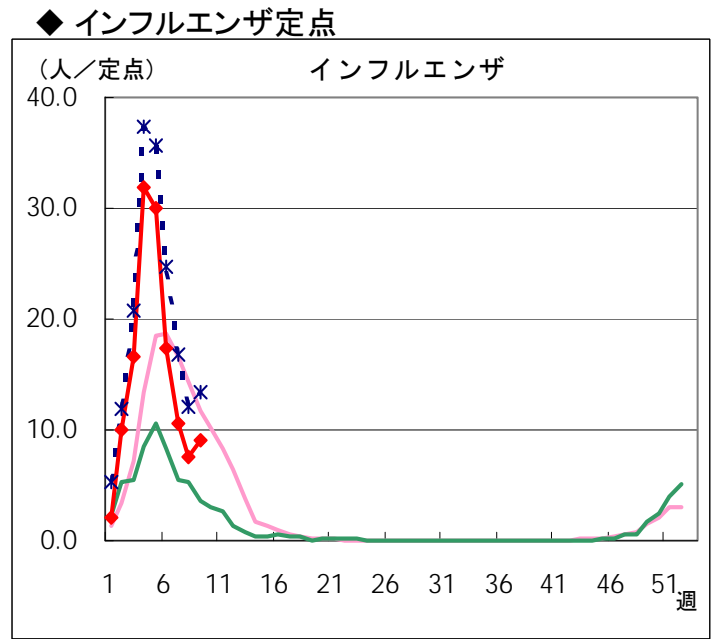
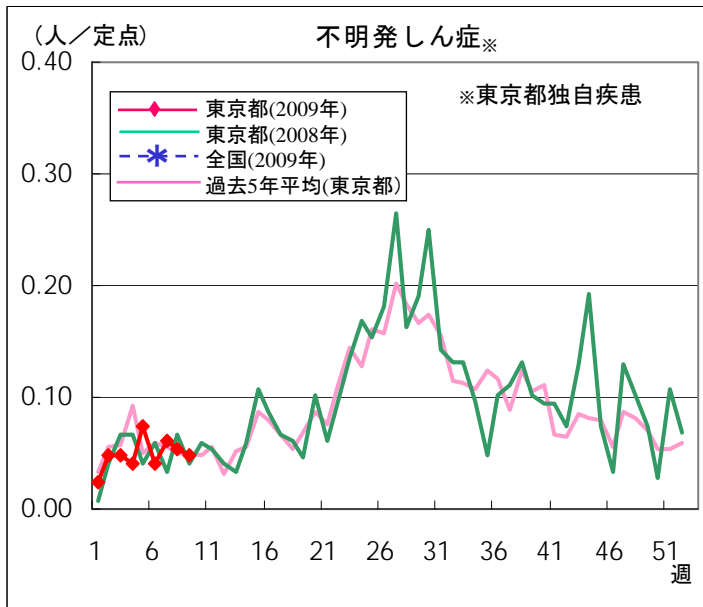
東京都	0.53	0.05	0.01	9.01	0.05	0.29
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年9週現在

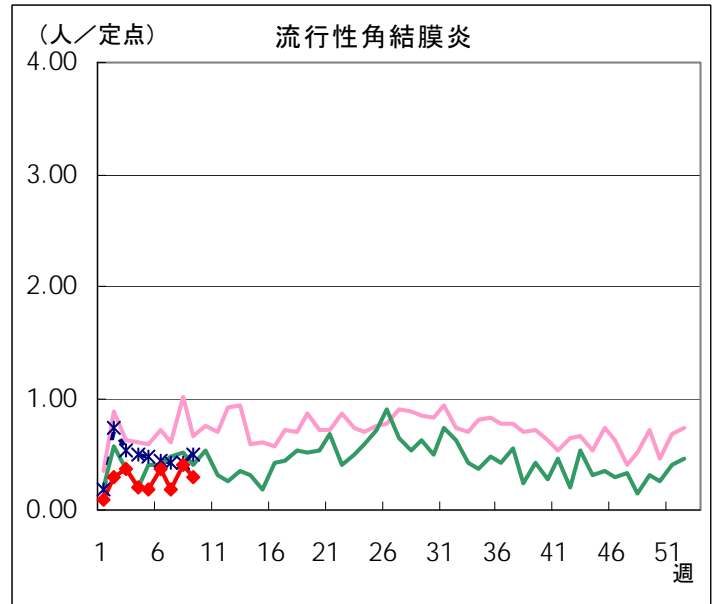
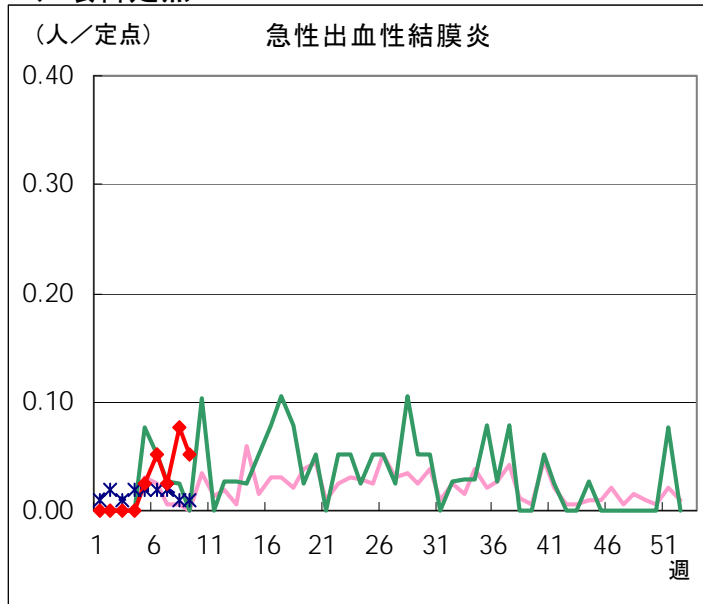
◆ 小児科定点



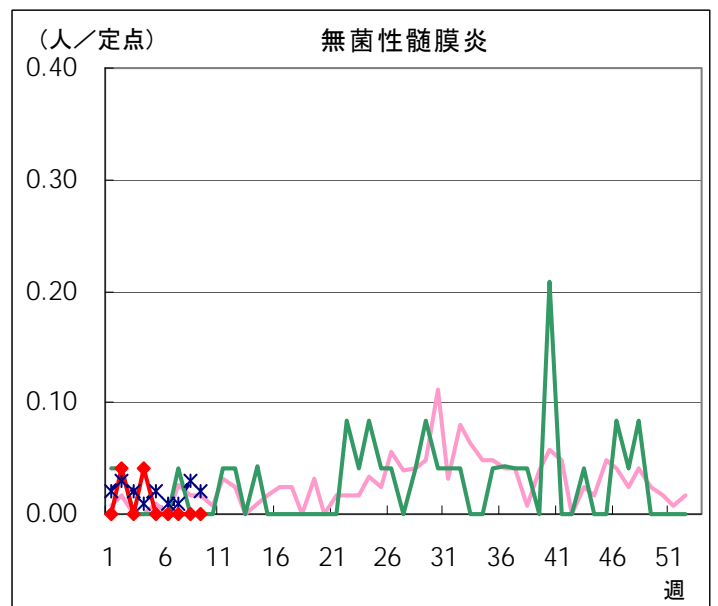
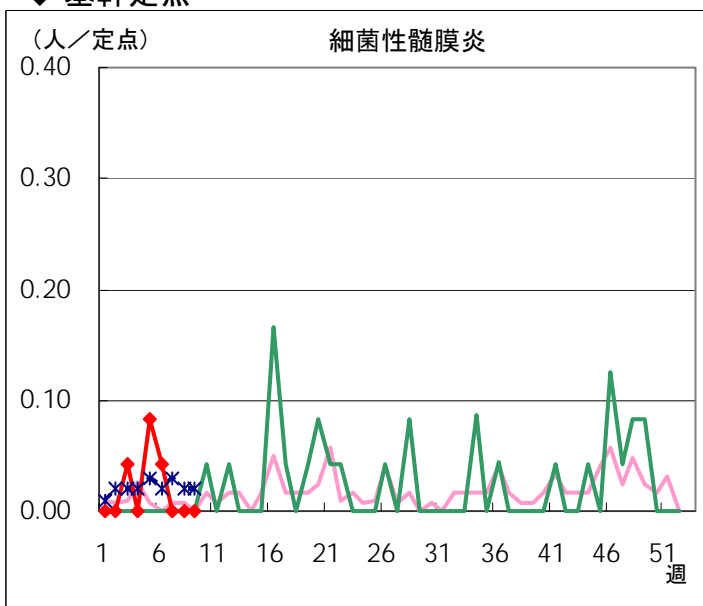


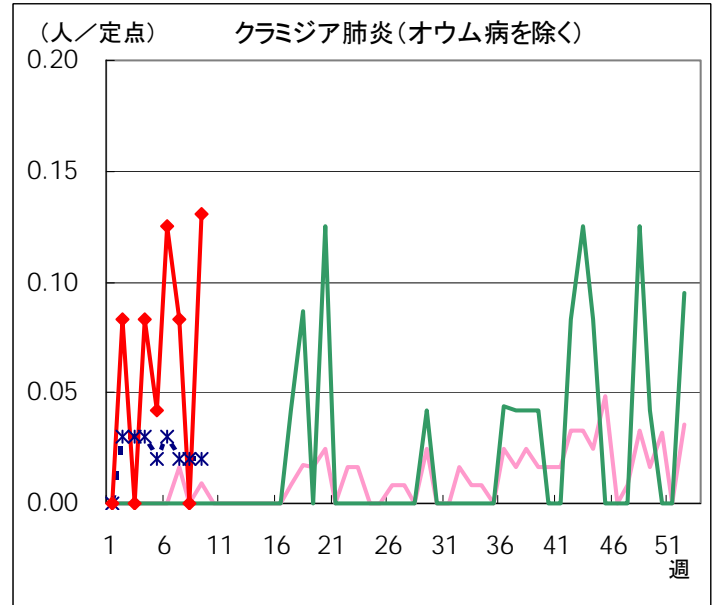
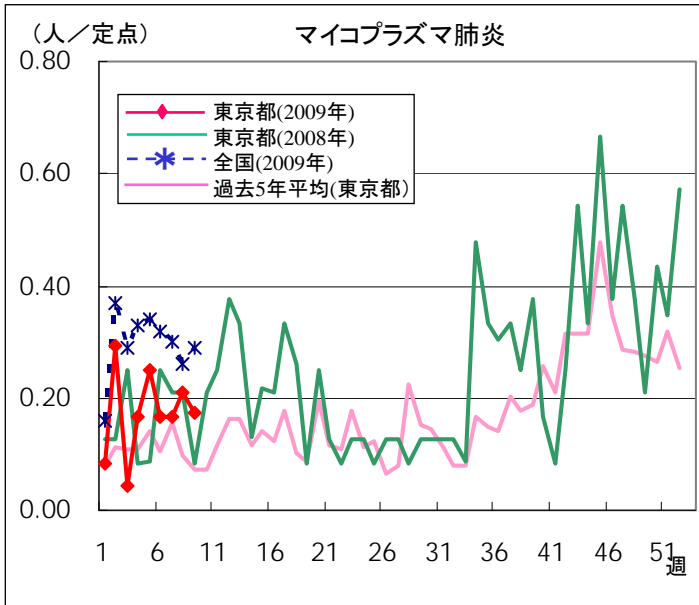


◆ 眼科定点

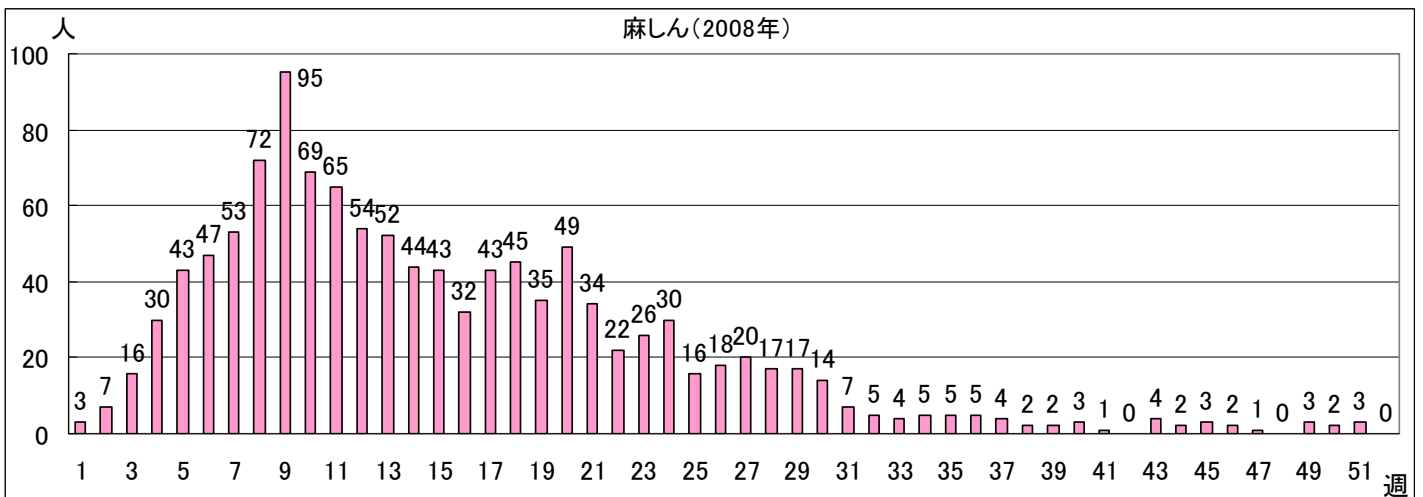
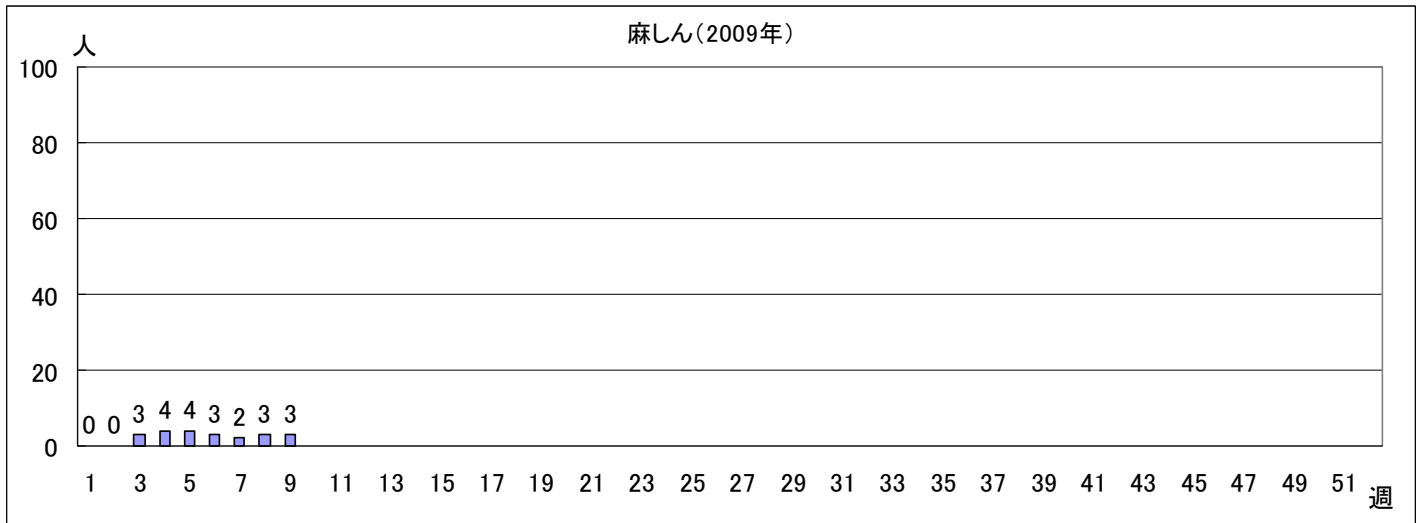


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年9週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント	
	A	B		
みなと	6	4	インフルエンザB型 4件(6歳児1名、7歳児2名、9歳児1名)他は全てA型。	
	3	3		
	10	4		
新宿区	2	2		
		2		
台東	2	5	3歳、17歳がインフルエンザA型、他はB型です。	
	2	5		
	1			
江東	8	4	年長児を中心にB型が流行のきざし。(全17名)	
	4	7		
	3			
	10	8		
品川区	1	5		
	1	6		
	12	30		
	1	1		
目黒区	2	1	16歳B型。	
	1			
	3	4		8歳、10歳、40歳、計3名はA型、他はB型。
	1	4		15歳A型、他はB型。
大田区	8	12		
	3	9		
	1	1		インフルエンザ12歳B型、5歳A型。
	1			
	3	1		8歳B型。
	3			
	1			
	14	20		
世田谷区	5	10	すべてB型。市内小学校で学級閉鎖。	
		11		
	2	3		
	3	5		
	5	2		
	11	17		
渋谷区	1	14	1歳児のみA型。他はB型。	
	1	1		
	3	1		
中野区	1	14	インフルエンザ全部B型です。そのうち1人は12月にA型に感染、今回B型でした。	
		5		
		18		

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
中野区	2	8	
	1	7	
		7	
	3	1	
	1	5	
	1	6	
池袋	4		
	6	4	
		5	
北区	7	4	
	2	1	
	5	14	今週B型増加。 むしろB型の方が多くなって、最後の流行という感です。(全6名)
足立	1	5	37歳A型、他はB型。
		3	
	1	3	不明1名。
西多摩	3	20	
	1		
	11	49	
	1	9	A型:70-79歳1名。
	6	6	
多摩立川	2	11	A型:12歳/22歳 B型:1歳/2歳2名/5歳3名/6歳3名/12歳/13歳 臨床診断:11歳/40歳
	2	1	
	3	8	
	1	2	
			ワクチン接種済の事例:A型インフルエンザにかかったが熱36~37℃代。
多摩府中			この冬、AとBの両方に感染した方は、合計13名で、全て小学生でした。(今週5名)
多摩小平	1	1	
	3	29	
	7	21	
	9	36	
			再びB型が増加傾向。 A・B両方罹患のケースが目立つ。(全63名)
	1	8	
	3	16	
			B型が増加してきた。(全10名)
八王子市	2	5	
	8	27	
	14	43	
	2		
	5		
	1	2	
	7	1	
	3	11	
	16	24	
	19	15	

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
2/2	咽頭結膜熱	13	咽頭拭い液	ライノウイルス、アデノウイルス	遺伝子
2/9	流行性耳下腺炎 髄膜炎	4	髄液	ムンプスウイルス	
2/12	熱性けいれん群発	1	髄液	ヒトヘルペスウイルス6型	
2/13	流行性角結膜炎	61	結膜拭い液	アデノウイルス	
2/13	急性胃腸炎	13	直腸拭い液	ノロウイルス	
2/13	アデノウイルス咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
2/13	インフルエンザ	6	咽頭拭い液	アデノウイルス	
2/14	急性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルス	
2/16	インフルエンザ	3	鼻汁	アデノウイルス	
2/16	感染性胃腸炎	4M	糞便	ライノウイルス	
2/16	RS気管支炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
2/16	細菌性肺炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
2/17	急性咽頭気管支炎	11	鼻汁	エンテロウイルス	
2/17	ネフローゼ症候群	9	咽頭拭い液	アデノウイルス、EBウイルス	
2/18	感染性胃腸炎	6M	糞便	ノロウイルス	
2/18	感染性腸炎	27	直腸拭い液	サポウイルス	
2/18	血管炎	9	直腸拭い液	アデノウイルス	
2/18	肺炎、百日咳	2M	咽頭拭い液	RSウイルス	
2/18	感染性腸炎	27	糞便	カンピロバクター・ジェジュニ	
2/19	口唇ヘルペス	3	咽頭拭い液	アデノウイルス 単純ヘルペス1型ウイルス	遺伝子
2/19	肝炎、胃腸炎	2	血液	サイトメガロウイルス	
2/20	頸部リンパ節炎 クループ症候群	4	咽頭拭い液	EBウイルス	
2/20	手足口病	10M	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
記載無し	白色便	1M	記載無し	ノロウイルス	
記載無し	イレウス	10	糞便	ノロウイルス	

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス		
	AH1型	AH3型	B型
8週	12	7	5
今シーズン累計	203	94	23

オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況

3/4現在

調査方法	A/H1N1分離株	耐性株
感染症発生動向調査	15	15
学級閉鎖等	17	17

詳しくは<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/>を参照下さい。

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008/2009年							
		52+1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週
ウイルス	アデノウイルス	9	2	3	7	12	3	4	11
	ライノウイルス	2	4	2	2	6	4	2	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71						1		
	その他のエンテロウイルス	10	2	6	4	4			2
	単純ヘルペスウイルス			2		3		1	1
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	5	4	3	2	4	7	2	2
	EBウイルス	3	5	3	2	1			2
	サイトメガロウイルス	1	4	2	4		3		1
	ムンプスウイルス	4	3	3	1	2	2		1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19	1			1				
	RSウイルス	1			1	1	1	1	1
	ノロウイルス	4	2	6	2	3	1	1	5
	ロタウイルス	1		1			2		
	インフルエンザウイルスAH1	6	18	13	29	20	59	28	12
	インフルエンザウイルスAH3	7	8	7	9	9	22	9	7
	インフルエンザウイルスB		1			2	5	4	5
デングウイルス									
その他のウイルス								1	
細菌	カンピロバクター								1
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌					1			
	溶血性レンサ球菌	1				1	1		
	その他の細菌	1	1			2	1	1	
その他の病原体				1	1	1			

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年52週～2009年8週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パン ギー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	295	33	25	60	44	10	4	5		5	2	32	17	3	1		119	
ウ イ ル ス	アデノウイルス	16	6	3	4	1	3	3		2		2	2				9	
	ライノウイルス	2	6	2	1		2				1	1	3				6	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	1
	その他のエンテロウイルス	4	1	2	4	4				4		2		1				6
	単純ヘルペスウイルス	1										1						5
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		1							3		11	1		1			12
	EBウイルス	1				2					1	1	6					5
	サイトメガロウイルス				1	1						12						1
	ムンプスウイルス					2								13				1
	麻しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											1	1					
	RSウイルス	1	1	4														
	ノロウイルス				22													2
	ロタウイルス				4													
	インフルエンザウイルスAH1	181	3															1
インフルエンザウイルスAH3	76	1	1															
インフルエンザウイルスB	17																	
デングウイルス																		
その他のウイルス				1														
細 菌	カンピロバクター				1													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																1	
	溶血性レンサ球菌							2									1	
その他の細菌		3					2										1	
その他の病原体		1	1														1	